

目次

講演

- 英国における明治時代の日本研究と書物交流：
日本文学の本格的紹介（翻訳）の前段階として 小山^{コヤマ} 騰^{ノボル} …………… 001

研究発表

- 懐風藻の出現
——書物としての漢詩集がなぜ作られたのか——
李^リ 満^{マン} 紅^{ホン} …………… 029
- 日本漢詩における対句の形
——平安前期の日本漢詩における隔句対の運用をめぐる——
顧^コ 姍^{サン} 姍^{サン} …………… 039
- 『夜窓鬼談』と中国の志怪小説
——冥界説話を中心に——
盧^ロ 秀^{シユウ} 満^{マン} …………… 055
- 江戸時代における『源氏物語』の俗語訳
——解釈と弄び——
レベッカ^{レベッカ} クレメンツ^{クレメンツ} Rebekah CLEMENTS …………… 079
- 翻訳と日本文学の再誕生
——『蜻蛉日記』の韓国語訳——
李^イ 美^ミ 淑^{スク} …………… 089
- 平安女性叙事文学の誕生を考える
張^{チョウ} 龍^{リュウ} 妹^{マイ} …………… 105
- 『英草紙』の素材選択から見る庭鐘の創作意図
——『英草紙』と中国白話小説『醒世恒言』との関係から——
任^{ニン} 清^{セイ} 梅^{メイ} …………… 123
- 日本近世における『智囊』の受容
——文学的側面と教学的側面——
劉^{リュウ} 穎^{エイ} …………… 141
- 近世怪異小説と心学
——『主従心得草』を例として——
門脇^{カドワキ} 大^{ダイ} …………… 155
- 永享五年八幡縁起絵巻の「ライフ」とその「アフターライフ」
メラニー^{メラニー} トレーデ^{トレーデ} Melanie TREDE …………… 171
- 〈助六〉をめぐる江戸中期の煙草文化と歌舞伎における「型」の発展
トヴェ^{トヴェ} ビュールク^{ビュールク} Tove BJOERK …………… 181